

平成26年度資金調達計画の見直し

当機構は、平成26年度における地方金融機構債（政府保証のない公募債）の資金調達計画について、下記のとおり見直しました（平成26年12月12日現在）。

記

○ 年間資金調達予定額 11,000億円 → 11,500億円

<地方金融機構債（政府保証のない公募債）>

（単位：億円）

債券の種類	第3四半期 までの実績	第4四半期予定額
国内債	7,060	1,050程度
10年債	2,700	900程度
20年債	1,200	150程度
5年債	300	—
スポット債	150	—
FLIP	2,710	—
国外債	1,638	1,200程度
フレックス枠	—	550程度
計	8,698	2,800程度

（注）

- 1 債券の種類、発行額につきましては、貸付状況、市場環境等により弾力的に対応します。
- 2 フレックス枠については、各種国内債・国外債の増額、スポット債の発行、長期借入等に活用します。
- 3 第3四半期までの実績には、各種債券の額にフレックス枠充当分が含まれています。
- 4 発行に関する情報につきましては、発行の都度ホームページ等を通じてお知らせする予定です。